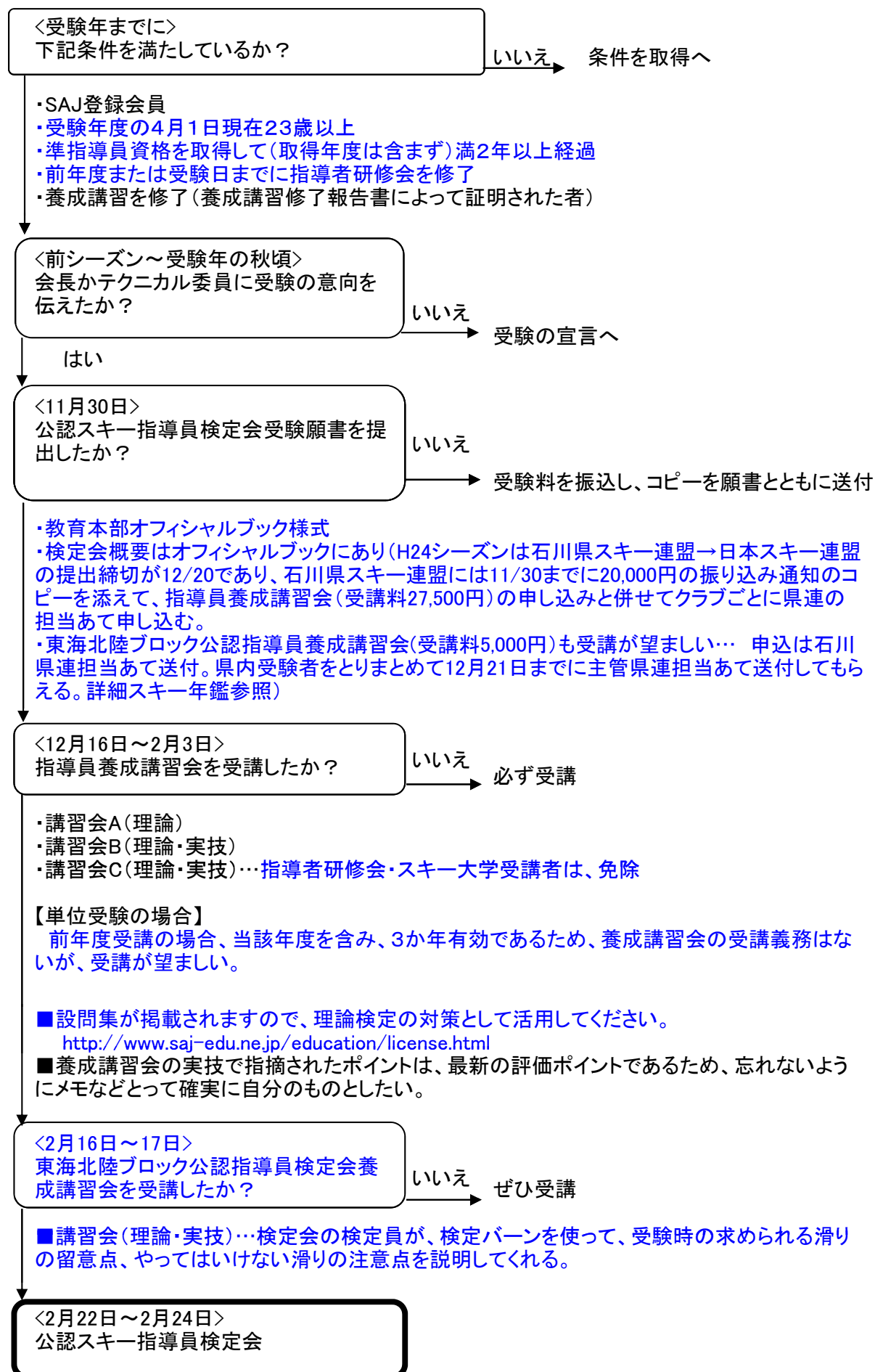


正指導員検定受験までの流れ (平成24～25年シーズンの場合)



2月22日(金)

- ・受付
- ・理論検定
- ・A単位(谷まわり・推進要素)
- ・C単位(フリースタイル・リズム変化)

2月23日(土)

- ・A単位(谷まわり・制動要素)
- ・B単位(パラレルターン・小回り)
- ・C単位(フリースタイル・小回り)
- ・B単位(パラレルターン・大回り)

2月24日(日)

- ・閉校式、合格発表

【単位受験の場合】

- ・取得単位の有効期限は、最初を取得した年度から起算して4ヵ年
- ・受付後は取得済み単位の検定はフリーとなる。

<2月24日>
合格したか？

いいえ → 来年に向けて奮起を期待します！

正指導員、合格おめでとうございます

- ・諸手続(公認料、バッジ、ワッペン、ライセンス等計15,500円)

B級検定員検定会を申し込んだか？

いいえ → 受験手続きへ

- ・正指導員合格後、速やかに県連担当あて申し込む。
- ・受験料4,000円

<3月3日>
スキー公認B級検定員検定

- ・理論(合格基準は満点に対して60%以上。「スキー指導と検定」を熟読のこと。種目の理解、検定員制度の内容、評価の観点の理解、関連規程など)
- ・実技(標準点に対して、合・否の的中率が70%以上)

B級検定員、合格おめでとうございます

- ・諸手続(公認料4,000円)